

令和4年12月7日

那珂市長 先 崎 光 様

那珂市総合開発審議会
会長 砂金 祐年

第2次那珂市総合計画後期基本計画について（答申）

令和4年8月18日付け那政第97号で本審議会に諮問のあった第2次那珂市総合計画後期基本計画について、慎重に審議した結果、おおむね妥当であると認め、下記の意見を付して答申します。

なお、市長におかれましては、本計画を速やかに決定するとともに本計画の趣旨や内容を積極的に市民に周知し、本計画の確実な実現に向けて鋭意努力されますようお願いします。

記

- 1 少子高齢化の進行や新しい感染症のまん延、大規模災害の増加など、私たちの地域社会は複合的な課題を抱えるようになってきており、これまで以上に市民、市民自治組織及び行政との間での連携が必要となっているため、協働のまちづくりの深化に努められたい。
- 2 地球環境問題が私たちの日常生活にも大きな影響を与えており、環境保護を踏まえた事業への取組が求められているため、再生可能エネルギー、カーボンニュートラル、環境に配慮した農業などへの取組について積極的な推進に努められたい。
- 3 本市は人口の社会増減において転入超過となっているものの、市の活力を維持していくためには、引き続き人口減少の抑制を図ることが必要であるため、子育てしやすい環境の充実や移住定住の促進に取り組み、本市の住みよさをより一層総合的に高めるよう努められたい。
- 4 那珂インターチェンジ周辺地域をはじめとする土地利用については、まちの将来の活力維持に大きな影響があるため、道の駅の整備を契機として、市全体として産業振興や社会資本の整備を進め、本市の強みを活かした地域の活性化につながるよう努められたい。
- 5 本計画の策定後は、まちづくりの目標である「住みよさプラス活力あふれるまち」の実現に向けた各施策の着実な実施につながるよう、SDGsやDXの推進などにより、持続可能なまちづくりに向けて効果的及び効率的な施策を継続的に実施されたい。